

日本多胎支援協会主催

第3回日本中どこでも、安心してふたご・みつごを産み育てることができる社会のために
産前・産後サポート事業 活用推進 WEB 講座

多胎妊産婦支援の拡充に向けて

「産前・産後サポート事業」に多胎妊産婦への支援のためのメニュー、
①多胎ピアサポート事業、②多胎妊産婦サポーター等事業が創設されてから、3年目となりました。さまざまに充実してきた先進事例がある一方で、まだ取組みが広がらない自治体も多く、多胎妊産婦や多胎家庭からは、本事業の広がりが求められています。

各自治体からの事例紹介を参考に、ぜひ自治体や団体での多胎家庭支援の推進にお役立てください。

【内容 約75分】

行政説明 ● 厚生労働省

内田愛子氏 こども家庭局母子保健課 母子保健指導専門官

先進事例 ● 東広島市

丸段利恵氏 東広島市こども未来部 こども家庭課 母子保健係主査(保健師)

先進事例 ● 神戸市

谷杏奈氏 神戸市こども家庭局 家庭支援課 母子保健担当 係長(保健師)

先進事例 ● 佐賀県

大久保京子氏 佐賀県男女参画・こども局 こども家庭課 技術監



申込みをされた方に、WEBアドレスと資料をメールにてお送りします(配信日程までお待ちください)。

【配信日程】

2022年 **9月1日(木) ~ 9月16日(金)**

オンデマンド講座 ●参加費無料 ●要申込(締切8月30日)

【対象】 多胎妊産婦支援「産前・産後サポート事業」の担当者、専門職、支援団体、その他この事業に関心のある方

【申込】 <https://forms.gle/8M3Pv9GSmsgz4ynnw7>



一般社団法人
日本多胎支援協会
Japan Multiple Births Association

〒651-2242

兵庫県神戸市西区井吹台東町 3-2-8-202

TEL&FAX 078-992-0870

<http://jamba.or.jp>

Email: jamba@jamba.or.jp